

(報道発表資料)

2025年11月21日
NTT西日本株式会社 和歌山支店
株式会社 RELATION

和歌山県橋本市における「スクールバス乗降システム」実証事業の開始について ～小中学校児童生徒の登下校の見守り強化に向けて～

NTT西日本株式会社和歌山支店（支店長：岩元豊明 以下、NTT西日本）、株式会社RELATION（代表取締役：鷹取貞次 以下、RELATION）は、和歌山県橋本市（市長：平木哲朗 以下、橋本市）において、スクールバスを利用して登下校する児童生徒の見守り強化を目的に、「スクールバス乗降システム」の実証事業（以下、本事業）を2025年11月25日（火）より開始いたします。

1.背景・目的

NTT西日本グループにおいては、地域社会や地域産業が抱える課題に対し、ICTを活用した課題解決により、持続可能な地域社会の実現に貢献していくことをめざしております。橋本市とは、2025年2月に「防災対策の強化及び災害時における支援協力に関する包括連携協定」を締結するなど、防災分野をはじめ、さまざまな分野で課題解決に向けた取り組みを進めてきました。その取り組みの一環として、将来を見据えた新しい学校づくりの検討を進めている橋本市と、児童生徒の通学における安全性について協議を重ねてきました。その結果、登下校の見守りを強化し、児童生徒の安心・安全を確保することを目的として、本事業を開始することとなりました。

2.実証事業の概要

本事業では、現在運行中のスクールバスにQRコードリーダーを設置し、児童生徒が乗車・降車する際にQRコードをタッチすることで、保護者のスマホアプリでリアルタイムに通学状況やバスの運行情報を確認できるようにするものです。（図1）

本事業を通じて、橋本市・地域公共交通事業者との連携を推進し、児童生徒の見守り強化を図ります。

(1) 実施期間

2025年11月25日（火）～2025年12月24日（水）

(2) 対象路線（図2）

橋本市立隅田小学校スクールバス 国道ルートおよび山内・霜草・平野ルート

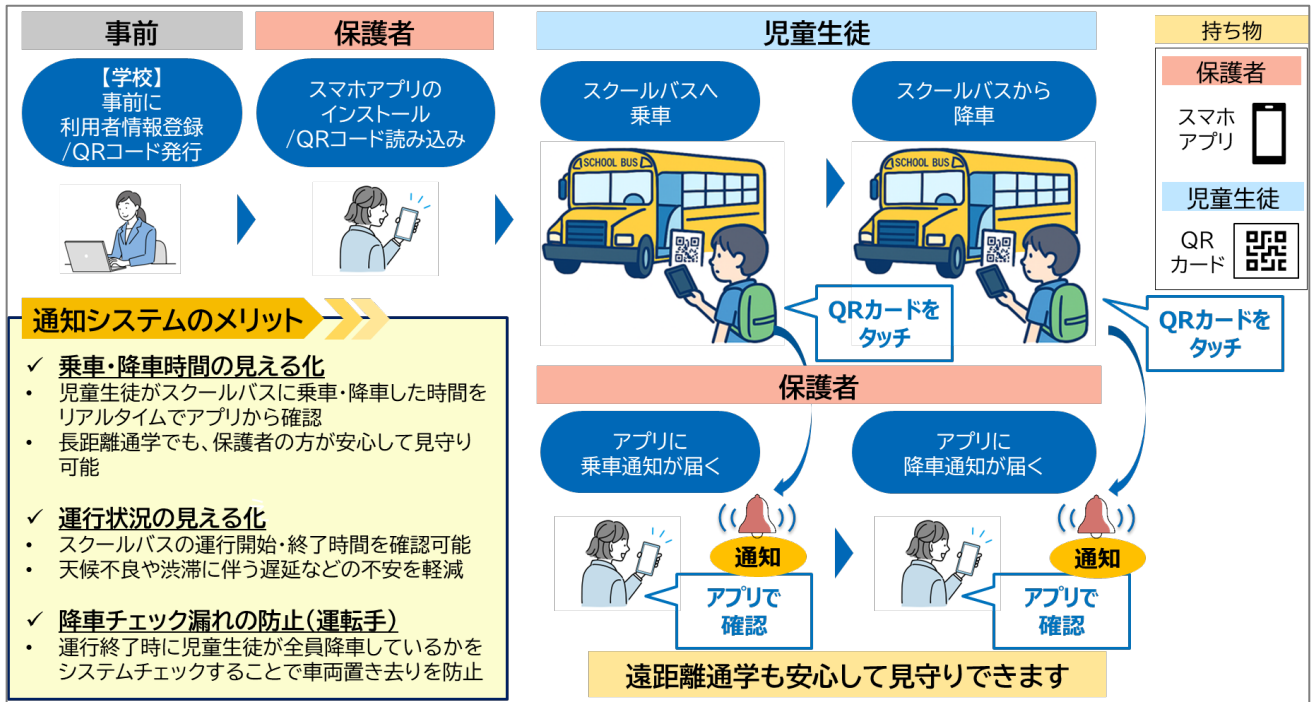
(3) 役割分担

橋本市：スクールバスおよび本事業の運営主体、実証フィールドの提供 等

NTT西日本：本事業の企画・調整、プロジェクト管理 等

RELATION：本事業のシステム開発・実装管理、運営サポート 等

【図1：スクールバス乗降システムの仕組み】



アプリの通知イメージ



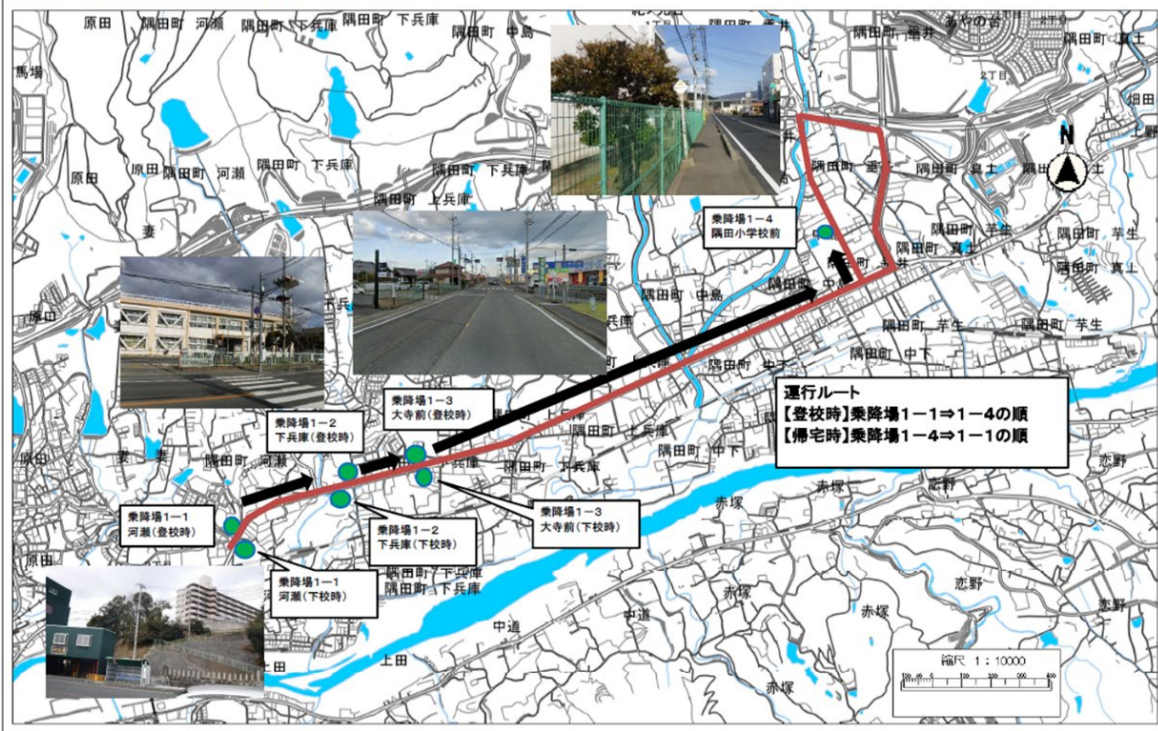
児童生徒の乗車/降車履歴を
リアルタイムで確認可能



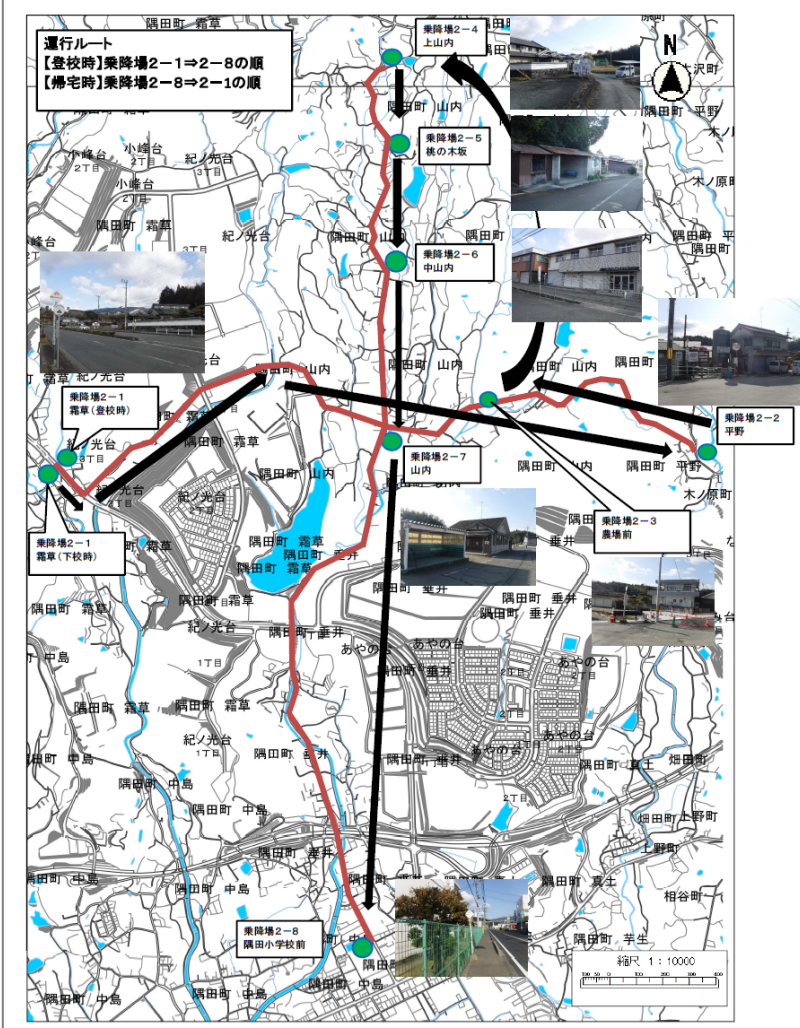
スクールバスの運行情報(開始/
終了)がリアルタイムで確認可能

【図2：対象路線】

隅田小学校 スクールバス運行ルート(国道ルート)



隅田小学校 スクールバス運行ルート(山内・霜草・平野ルート)



3.今後の展開について

本事業の調査結果を踏まえ、児童生徒の通学見守り強化に向けた各種課題事項の解決と運行体制の構築検討に取り組みます。また、本事業の提供範囲の拡大（地域コミュニティバス等）、提供機能の拡充（乗車予約管理、マイナンバーカードを活用した自動料金管理等）を検討し、公共交通における地域住民の皆様の安心・安全確保と利便性向上をめざします。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

審査 25-S1049